

お客様各位	件名 薄膜形成装置における金属薄膜付着部品の 取り扱いに関する注意のお願い	文書番号	VeQRR2_2421-00002
		発行日	2016年10月14日
		キヤノンアネルバ株式会社 品質保証部	

拝啓 貴社益々ご隆昌の事とお慶び申し上げます。又平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、薄膜形成装置ご使用のお客様に金属薄膜付着部品の取り扱いについてお知らせがございます。

スパッタ装置や蒸着装置等の薄膜形成装置において、内部治具やシールド類に付着した特定の金属薄膜は、その表面に衝撃を加えたり機械的に摩擦したりすることにより発火する場合があります。特にチャンバー内を大気開放した直後や剥離して新たに露出した金属薄膜の表面は活性な状態であるため、発火しやすい場合があります。金属膜であれば発生の可能性のある現象ですが、特に高融点金属（Ti、W、Mo、Ta等）およびこれらのシリサイド、マグネシウム、ランタン、ジルコニウム、ハフニウム、イットリウム、白金と他の金属の混合膜などでは非常に発生しやすいといわれています。

発火のしやすさや規模は膜材料や成膜条件、膜表面状態や温度などによって異なります。

発火した場合には作業者の火傷や火災に至る恐れがあります。これらの金属薄膜が付着した部品の取扱いは別紙に示すとおりご注意くださいようお願い申し上げます。

弊社では、今後とも製品の信頼性向上に努めていく所存でございますので、変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げます。

敬具

対応する項目を■印で選択

対象製品	スパッタ装置、蒸着装置等の薄膜形成装置で、 高融点金属およびこれらのシリサイド、マグネシウム、ランタン、ジルコニウム、ハフニウム、イットリウム、白金と他の金属の混合膜等を成膜された結果、膜が付着した部品	<input type="checkbox"/> 詳細別紙
処置内容	金属薄膜付着部品の取扱いは別紙に示すとおりご注意ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 詳細別紙
価格・納期 作業時間	—	<input type="checkbox"/> 詳細別紙
スケジュール	—	<input type="checkbox"/> 詳細別紙
備考	レポート区分： <input type="checkbox"/> 製品品質① / <input type="checkbox"/> 製品品質② / <input checked="" type="checkbox"/> 製品品質③	<input type="checkbox"/> 詳細別紙

ご不明な点は、以下の URL よりお近くの営業拠点またはサービス拠点へご連絡ください。

<http://www.canon-anelva.co.jp/contacts/index.html>

■ 金属薄膜付着部品の取り扱いに関する注意



薄膜形成装置において、内部治具やシールド類に付着した特定の金属薄膜は、その表面に衝撃を加えたり機械的に摩擦したりすることにより発火する場合があります。特にチャンバー内を大気開放した直後や薄膜が剥離して新たに露出した表面は活性な状態であるため、摩擦や衝撃などにより発火する場合があります。金属膜であれば発生の可能性のある現象ですが、特に高融点金属（Ti、W、Mo、Ta等）およびこれらのシリサイド、マグネシウム、ランタン、ジルコニウム、ハフニウム、イットリウム、触媒作用のある白金と他の金属との混合膜などでは非常に発生しやすいといわれています。

発火のしやすさや規模は膜材料や成膜条件、膜表面状態や温度によって異なります。

発火した場合には作業者の火傷や火災に至る恐れがあります。

これらの金属薄膜が付着したシールド類を交換する作業では以下の点についてご注意ください。

- 作業に当たっては防災面（保護面）および安全手袋等の保護具を必ず着用してください。
- 剥離した薄膜を掃除機（防爆型を含む）で吸い取ると掃除機内部で発火する恐れがあります。掃除機（防爆型を含む）は使用しないでください。
- 剥離した薄膜の落下や飛散に注意し、周囲に燃えやすい物（クリーン紙や清浄用アルコールなど）を置かないようにしてください。着火または引火の恐れがあります。
- 剥離した薄膜は不燃性の容器に回収し他の材料や燃えやすいものと一緒に収容しないでください。
- 薄膜が付着している内部治具やシールド類を運搬する場合は、衝撃や摩擦が加わらないよう、十分な注意を払ってください。運搬の衝撃や摩擦により発火する恐れがあります。
- 薄膜を剥がす作業は対応設備のある場所で行ってください。また、訓練を受けた作業員しか行ってはいけません。

	 警告	
	<p>発火または引火する恐れがあります。 金属薄膜の付着した部品は取り扱いに十分注意してください。</p>	